

令和4年度

教育行政 執行方針



幼稚園および学校教育においては、これからの社会を生き抜くために求められる資質・能力の育成に向けて、地域社会と連携・協働し、その実現を図ることができよう、それぞれの段階で教育活動の改善を進めているところであります。

また、赤平市立小・中学校適正配置計画に基づき、(新)赤平小学校が令和4年4月に予定通り開校いたします。最新の施設設備が整った校舎で、充実した教育活動が展開されることを期待しております。

社会教育においては、第6次赤平市社会教育中期計画に基づき、新型コロナウイルス感染症の感染リスク低減と活動の充実とのバランスに配慮し、乳幼児・青少年・成人・高齢者の教育、芸術・文化・文化財・スポーツの振興、および社会教育の基盤整備を図り、市民の主體的な学びや地域における生涯学習活動を支援するとともに、市民の多様なニーズに応じた学習機会の提供や学習成果などが広く活かされる機会の提供を通して、持続可能な生涯学習社会の実践に努めてまいります。

令和4年度につきましても、教育行政を計画的に進めたいと

考えていますが、新型コロナウイルス感染症への警戒を継続しながら、衛生管理マニユアル「学校の新しい生活様式」に基づき、関係者の協力体制のもと衛生環境を保持するとともに、感染リスクの低減と活動の充実とのバランスに配慮し、教育行政を進めてまいります。

赤平市教育長 高橋 雅明

学校教育の推進

【将来に生きて働く学びの充実】

これからの時代を切り拓いていくために必要な資質・能力を子どもたちに育むためには、授業力の向上と家庭学習の習慣が非常に重要と考えております。

授業力の向上

- 道教委の指導主事による指導訪問において、引き続き各学校の研修を指導する

学習内容の定着

- 家庭学習の役割が非常に大きく、学力検査で推し測る結果を改善するためには、家庭学習習慣を改善する

- 学校での学びの復習が家庭学習で実行されているかや、赤平市として設定した家庭学習の時間的な目安がどの程度達成

できているか、定期的な把握に努める

- 学校と家庭が連携して家庭学習習慣の改善を進める

ICT機器の効果的な活用

- これからの時代を生き抜くために必要な資質・能力を育むための授業改善を優先事項として進める

- タブレットの効果的な活用について、道教委の指導主事による指導訪問を通して、各学校を指導する

特別支援教育・通級指導の充実

- 「困り感を抱える子どもたちは年々増加しており、一人一人の教育的ニーズに応えるため、通級指導教室の指導体制の工夫・充実を図る

【豊かな心と健やかな体の育成】

読書習慣の質の向上

- 読書の時間を日課表に位置づけ、本に親しむ機会を保障
- 国語力を向上させるために効果的な読書習慣の充実
- 関係団体と連携を深めて、読書活動が活性化するように努める

不登校傾向の児童生徒への対応

- 不登校傾向を早期にとらえ、段階的な解消に向けてきめ細かな対応に努める

- 不登校傾向への対応策の拡充を検討する

いじめの未然防止

- 望ましい人間関係の醸成に関する教育活動を充実させ、いじめの未然防止につなげる

- 子どもに寄り添ったきめ細かな指導を迅速に行ない、いじめの解決に向けて組織的な対応を進める

いじめの未然防止を組織的に進めることのできるよう、各学校および関係機関と連携を深めて指導の充実を図る

- 望ましい生活リズムの確立

- スマートフォンなどの長時間使用が課題となっており、道教委およびPTAと連携し、家庭における生活習慣の改善に向けた働きかけを継続する





【学びを支える教育環境の充実】
授業以外の学習機会の設定と学習意欲の向上

- 検定に対する費用補助は、一定の成果が認められることから、支援を継続します
- 公設塾は、自ら学ぶ中学生を支援するため、開設教科の拡充を図り、家庭での学習に対する関心が高まるよう工夫する

小中連携による9年間の効果的指導

- 小・中学校の9年間を見通した教育活動を充実させるため、それぞれの学校における教育活動の成果の積み重ねを確実に進め、校内論議をもう一步活性化させる
- 学校教育目標で示されている目指す姿の評価を繰り返し、学校と連携を深め、道教委の指導主事の派遣を通して、小・中学校の9年間を見通した効果的な教育活動の展開に近づけるための指導を進める

「生理的貧困」への対応

- 家庭環境などで、生理用品に困窮することがないよう、学校と連携して環境を整える
- 保健に関する教科学習を中心に、男女の相互理解を深め、尊重し合う態度を養うよう、学校と連携を深める

校務支援システムの活用による学校の働き方改革の推進

- 校務支援システムが、働き方改革に可能な限り早く結びつくよう、学校と連携し、体制づくりを整え教員が本来担うべき業務に専念できる環境整備の一つとして、有効活用を進める

【信頼される学校づくりと地域連携の充実】

(新)赤平小学校の開校

- 学校教育目標およびそのめざす姿について、市民の皆様への周知を進め、学校・家庭・地域の連携基盤を整える

【コミュニティ・スクールの推進】

- 学校と地域住民との連携のあり方、地域住民の参加による幅広い学びの場のあり方について、これまで協議してきた計画を具体化させるため、「学校運営協議会」で協議を進める

社会教育の推進

【ともに学び合い豊かな心を育む社会教育の推進】

青少年教育

- 地域との連携・協働などによる社会全体で青少年が健やかな成長を積み上げていくことができるよう、安全・安心な環境をつくる
- 次代を担う青少年にさまざまな体験や交流を通じて創造性や協調性などを身に付け、夢や目標を持って健やかに成長できるように市民団体と協力し、青少年教育事業の充実を図る
- 集団活動を通じた仲間づくりと青少年リーダー育成などを目的とした「ふるさと少年教室」などの健全育成事業の実施
- 「赤平市青少年非行防止連絡会議」などで、情報交換と協議を行ない、児童生徒および保護者に周知するほか、非行などの問題が発生した際には、迅速な対応に努める

公民館活動

- 東公民館および交流センターみらいについては、市民相互の交流や文化活動の充実につながるよう利用促進に努め、市民団体並びに関係機関と連携を図り、生涯学習の推進に努める

図書館と読書活動

- 「ブックスタート事業」除籍本を無償で提供する「古本フェスタ」、「移動図書館」などの事業を継続する
- 市民の知的ニーズに応え、読書習慣の向上や学習活動などにつながるよう、適切な図書館運営に努める

芸術・文化活動、文化財保護

- 芸術・文化活動は、豊かな心を育て、生きがいにもつながることから、団体などに対する支援を継続する
- 文化財保護は、炭鉱遺産ガイドンス施設を中心として立坑槽などの炭鉱遺産の紹介やイベントの企画など、北海道および関係市町村・ツアー会社などと引き続き連携し、当市の文化財の魅力発信する

体育・スポーツ

- 基礎体力の向上を目的とした体力づくり教室、スポーツの各種大会などの開催を通して、生涯スポーツを推進する
- 北翔大学と連携した「こども体力測定会・走り方教室」、健康増進を図る「市民スマイルウォーキング」、元プロ野球選手から指導を受けられる「こども野球

- 教室、「軽スポーツ・ニュースポーツ大会」、「水泳教室」などのスポーツ教室を行なうとともに、「中学生以下の社会教育・体育施設の利用料無料化」を継続する

地域学校協働本部

- 地域ぐるみで子どもたちの学びや成長に携わる仕組みづくりの一翼を担う地域学校協働本部を4月中に立ち上げる
- コミュニティ・スクールとの連携を深め、地域住民などと学校との連携協力体制のもとで進められる地域学校協働活動を推進する体制整備を進める

放課後子供教室

- (新)赤平小学校に放課後における子どもたちの安全・安心な居場所を設け、地域住民との関わり合いを通して、子どもたちにもスポーツ・文化活動などの体験機会の提供をすることで、心豊かで健やかに育まれる環境の整備に努める

※教育行政執行方針から一部抜粋して掲載しています。教育行政執行方針の全文については、ホームページをご覧ください。

